

2022年以降の新要件に対応する研修承認開始・承認基準変更のご案内

2022年 CLoCMiP レベルⅢ認証申請要件の刷新に伴い、新要件に対応する必須研修の承認を開始いたします。ならびに、研修承認基準を変更いたしますので、研修主催・企画ご担当者様におかれましては、下記(1)～(5)をご確認いただけますようお願いいたします。

(1)新旧要件対照表

2021年までの必須・ステップアップ研修	2022年以降の必須研修
分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）に関する研修	分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）
フィジカルアセスメント：妊娠期 ※1	（新規申請と更新申請で異なる）※1
フィジカルアセスメント：脳神経	妊産褥婦のフィジカルアセスメント：脳神経
フィジカルアセスメント：呼吸／循環	妊産褥婦のフィジカルアセスメント：呼吸／循環
フィジカルアセスメント：代謝	妊娠と糖尿病
フィジカルアセスメント：新生児	新生児のフィジカルアセスメント
子宮収縮剤の使用と管理	臨床薬理（妊娠と薬）
助産記録	医療安全と助産記録
妊娠から授乳期における栄養	妊娠期の栄養
周産期のメンタルヘルス	メンタルヘルス
母体感染のリスクと対応	母体の感染
臨床推論	臨床推論
出血時の対応に関する研修（常位胎盤早期剥離）	緊急時の対応
周産期の倫理に関する研修	助産師と倫理
助産師および後輩教育等に関連した研修	後輩指導・助産師教育
新生児蘇生法（NCPR） ※2	（新規申請のみ）新生児蘇生法（NCPR） ※2
	臨床病態生理
	授乳支援
	災害時対応
	意思決定支援（演習含む）
	WHC 指定項目から選択×2 <WHC 指定項目> 不妊・不育の悩みをもつ女性の支援 女性に対する暴力予防の支援 多様な性の支援 ウィメンズヘルスケア提供のための基盤能力

※1：「フィジカルアセスメント：妊娠期」は、2022年以降の新規申請では必須研修「WHC 指定項目から選択」として、更新申請では選択研修として振り替えることができます。更新申請では、必須研修「WHC 指定項目から選択」として振り替えることはできません。

※2：2022年以降、「新生児蘇生法（NCPR）」は新規申請のみの必須研修となります。

2022年以降の CLoCMiP レベルⅢ認証申請において、2021年までの必須・ステップアップ研修は、対照表の右列に記載されている必須研修として扱われます。すでに承認済みの研修についても同様です。

対照表の左列に記載のない項目は、2022年以降に新たに追加となる必須研修です。

2021年までの必須・ステップアップ研修は、対照表の右列に記載されている2022年以降の必須研修として振り替えて申請に使用できますので、研修受講者の不利益になることはありません。

(2)新基準での承認開始について

必須研修の承認基準を刷新し、今後は「(2022年以降対応版) 必須研修内容一覧」のプログラムで実施される研修を承認いたします。必須研修開催の際は、こちらの内容でプログラムをご検討ください。

新基準で承認された研修は、2021年の申請においても、(1)の対照表の通り申請に使用できます。

(3)旧基準での承認終了について

2022年3月31日で、「(2021年まで) 必須研修・ステップアップ研修内容一覧」を基準とした必須研修の承認を終了します。ただし、必須研修「フィジカルアセスメント：妊娠期」については、2021年8月20日開催分まで承認を終了します。

2022年4月以降は、「(2022年以降対応版) 必須研修内容一覧」での承認のみとなります。

(4)修了証等への記載について

承認された研修の修了証や研修案内には、①2021年までの必須研修の項目名と、②2022年以降の必須研修の項目名を併記してください。

(5) アドバンス助産師プラットフォームでの研修種別名について

CLoCMiP レベルⅢ認証申請サイト「アドバンス助産師プラットフォーム」には、必須研修の情報が登録されています。各研修情報の「研修種別」欄に表示される必須研修の項目名は、以下の通り切り替えを行います。

- ・2021年10月末日頃まで：2021年までの必須研修の項目名を表示
 - ・2021年11月以降頃より：2022年以降の必須研修の項目名を表示
- ※切り替え時期は変更となる場合があります。

アドバンス助産師プラットフォーム URL：<https://amp.josan-hyoka.org/login>

●お問い合わせ

日本助産評価機構事務局 研修担当：clocmip3@josan-hyoka.org